

令和4年度 第1回 学校法人木村学園 大阪電子専門学校  
電気設備科 学校関係者評価委員会

【開催日時】 令和4年7月25日(月) 13:30 ~ 14:30  
【開催場所】 大阪電子専門学校 3階コワーキングスペース

【出席者】

学校関係者評価委員 (五十音順・敬称略)  
岩本 浩一 株式会社キンコー (委員長)  
乾 克彦 大阪電業協会  
高松 光示 中央電設株式会社  
渡邊 隆行 株式会社セイコー

弊学園教職員

木村 誠 学校長  
上田 良和 電気設備科班長・電気設備科2年担任  
河村 雅章 学生指導ユニット主任・電気設備科1年担任  
松本 哲也 教育改善ユニット班長・情報エンジニア科班長  
井上 雄太 議事録作成担当

【議案】 1. 新型コロナウイルスの感染状況と感染対策状況の報告  
2. 本年度の学生の状況について  
3. 学生アンケート案に関する意見聴取  
4. 前回の会議で上がった内容についての報告

【議事録】

1. 新型コロナウイルスの感染状況と感染対策状況の報告

・感染対策については、引き続き、大阪府や国の示した指針を上回る対策を取っており、ワクチンの接種状況の調査では、世間の同年代の割合を超える結果が出た。今後も引き続き、新型コロナ対策を実施していく。

・感染者は、校内感染やクラスターの発生は無かったが、主に家族などからの感染で陽性となった生徒は、現時点で12人いる。

2. 本年度の学生の状況について

・現在未就職で対応中の学生については、就職活動中の学生や、アルバイトを経由してから入社を検討している学生がおり、起業や電気工事関係以外への就職を考えている学生もいる。就職するには社会への意識が追いついていない学生もいる状況で、それぞれ個別対応を行っている。

・職種を迷っている学生や起業を考えている学生に対しては、様々な選択肢に目を向けてもらうためにも、一度失敗するという経験をして学んでもらうといったことも大事ではないかというご意見を頂いた。

・家族や親戚、知り合いなどが電気工事関係の仕事をしていたというきっかけで就職する学生も多い。それ以外の分野からの学生も多数いるが、さらに業界を発展させるため電気工事という分野に対して、どのようなアピールが出来るのか考える必要がある。

・女子学生が電気設備科に入学することに関して、女性が電気工事士として働ける環境が昔よりも整ってきており、求人についても性別の垣根なく募集しているので、心配することはないとのご意見を頂いた。

### 3. 学生アンケート案に関する意見聴取

・企業側としては、学生時代に勉強以外で取り組んだことや趣味などについて聞いておきたい。最近では、趣味を持っていない学生も増えてきており、趣味やクラブ活動、アルバイトなどによって、その人の成り立ちや社会でのコミュニケーション能力を知ることが出来るため、学外での活動は重要になってくる。

・学生の就職先の希望分野は、電気関係や電子関係などの分野を複数提示し、その中から選択する形式を取っているが、その分野・職種がどのような仕事内容なのかを学生が分かっていないではないかというご指摘を頂いた。また、希望分野に至った決め手・経緯についても、アンケートで聞けないかというご意見を頂いた。この点については、質問の調整や学生への説明など具体的な対応を考えたい。

### 4. 前回の会議で上がった内容についての報告

・オンライン授業については、緊急時以外は行っておらず、現在は原則対面授業を行っている。感染状況にもよるが、2学期以降も対面授業を継続する予定である。

・3DCADについては、製図の授業でアカデミック版の導入を検討しているが、現在の授業内容に加えて、3DCADの学習になるため、時間配分のバランスも含めて検証している段階である。

以上